

発表日 平成21年6月22日

担当課:新産業・技術振興課
直通:092-643-3448
内線:3736
担当者:丸林、平野、田代

第7回産学官連携功労者表彰「日本経済団体連合会会長賞」受賞！

「九州大学 村上 敬宜(むらかみ ゆきたか) 理事・副学長」「福岡県 麻生 渡 知事」が共同受賞

受賞案件:「世界初・水素材料に関する先端科学研究センターを設立」
- 世界の頭脳を集結した産学官連携拠点 -

平成21年6月20日、京都市で開催された第8回産学官連携推進会議において、九州大学 村上 敬宜(むらかみ ゆきたか) 理事・副学長、福岡県 麻生 渡 知事が、第7回産学官連携功労者表彰「日本経済団体連合会会長賞」(1)を受賞しました。

今回の受賞は、水素材料に関する世界初の研究拠点「水素材料先端科学研究センター」(2)の設立に対するもので、国内外から卓越した研究者を招聘し、世界を先導する産学官連携拠点を構築した取組が、水素エネルギー社会の実現に大きく貢献したと高く評価されました。

福岡県・福岡水素エネルギー戦略会議(3)では、環境にやさしい水素エネルギー社会を世界に先駆けて実現するため、今後とも「福岡水素戦略(Hy-Lifeプロジェクト)」(4)を強力に推進します。

1. 産学官連携功労者表彰

大学、公的研究機関、企業等の産学官連携活動において先導的な取組を行い大きな成果を収めた、産学官連携活動の優れた成功事例の功績を称えることにより、我が国の産学官連携活動の更なる進展を図ることを目的とした表彰制度。

平成15年度から毎年1回表彰が行われており、今回が7回目。

なお、麻生渡知事は、「九州広域クラスター(システムLSI設計開発拠点の形成)の推進」により、平成19年度(第5回)に文部科学大臣賞を受賞しており、今回が2度目の受賞。

2. 水素材料先端科学研究センター

(独)産業技術総合研究所が、九州大学伊都キャンパス内(福岡市西区元岡)に設立した研究センター。(2006年7月設立,センター長:九州大学 村上敬宜 理事・副学長)

(独)産業技術総合研究所の高圧水素材料技術の蓄積と、(国)九州大学の水素利用技術の先進性を融合させた、水素材料に関する世界初の研究拠点。

3. 福岡水素エネルギー戦略会議

水素の製造、輸送・貯蔵から利用までの一貫した研究開発や、社会実証、全国唯一の人材育成などに取り組む全国最大の産学官連携組織。(2004年8月発足, 会長: 羽矢 惇 新日鉄エンジニアリング株式会社 代表取締役社長)

2009年6月1日現在、540企業・機関が会員として参加。

4. 福岡水素戦略(Hy-Lifeプロジェクト)

「研究開発」「社会実証」「水素人材育成」「世界最先端の水素情報拠点の構築」「水素エネルギー新産業の育成・集積」を柱とした福岡県・福岡水素エネルギー戦略会議のプロジェクト。

平成20年度から展開しており、水素材料先端科学研究センターを「研究開発」の中核拠点と位置付け。



左:福岡県 麻生 渡 知事 , 右:九州大学 村上敬宜 理事・副学長



日本経済団体連合会会長賞

「世界初・水素材料に関する先端科学研究センターを設立」 - 世界の頭脳が集結した産学官連携拠点 -

< 受賞者 >

(独) 産業技術総合研究所 水素材料先端科学研究センター長
兼 九州大学 理事・副学長 村上敬宜

機械工学分野における世界的権威として、国内外から卓越した研究者を招聘し、人材交流・技術指導を積極的に推進。

福岡県知事 麻生渡

当センターにおける技術開発や運営普及活動の中心的存在として、福岡水素エネルギー戦略会議を発足し、研究開発・普及啓発活動・人材育成活動を精力的に推進。

< 概要 >

水素材料先端科学研究センターは、産業技術総合研究所の高圧水素材料技術の蓄積と九州大学の水素利用技術の先進性を融合させた、水素材料に関する世界初の研究拠点。水素に関わる産学官の叢智を集結した様々な取り組みは、水素利用社会の実現に大きく貢献。

< 要点 >

水素関連企業と協力し、水素ステーションにおける水素充填に必要な水素蓄圧器の健全性評価を行い、安全利用に向けた技術指針を提供。

(社)日本自動車工業会と協力し、燃料電池に必要な高圧水素と材料に関する技術情報を発信。

500以上の企業が参加する福岡水素エネルギー戦略会議を発足。

福岡水素エネルギー戦略会議は、燃料電池の開発・普及を支援する世界最大の「水素タウン」や「水素ハイウェイ」等の実証活動を展開。



水素材料先端科学研究センター
実験棟の開所式

日本自動車工業会
日本自動車研究所
高圧ガス保安協会 等

国内外の著名な
研究者を招聘



ISO/TC197
(水素技術)



高圧ガス保安法

信頼できる科学的裏付け
データの提供
情報交換の促進



福岡水素エネルギー戦略会議

Fukuoka Strategy Conference for Hydrogen Energy

福岡水素戦略

～Hy-Life プロジェクト～

福岡水素戦略の推進組織

Promotion Organization of Fukuoka Hydrogen Strategy

福岡水素エネルギー戦略会議

設立／平成16年8月3日
顧問／麻生 渡 (福岡県知事)
有川 節夫 (国立大学法人九州大学 総長)
北橋 健治 (北九州市長)
橋高 公久 (九州経済産業局長)
吉田 宏 (福岡市長)
会長／羽矢 惇 (新日鉄エンジニアリング株式会社 代表取締役社長)
副会長／村上 敬宜 (国立大学法人九州大学 理事・副学長)
渡邊 浩之 (トヨタ自動車株式会社 技監)
幹事会／会員 中核企業などで組織
事務局／福岡県商工部新産業・技術振興課



福岡水素戦略の全体概要

Whole of Fukuoka hydrogen strategy outline



福岡水素戦略 (Hy-Life プロジェクト) に協働いただける企業・機関等を求めています！

問い合わせ先

福岡水素エネルギー戦略会議事務局 (福岡県商工部新産業・技術振興課)

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

TEL : 092-643-3448 ・ FAX : 092-643-3436

E-mail : info@f-suiso.jp URL : http://www.f-suiso.jp

福岡水素戦略

～Hy-Life プロジェクト～

Hydrogen Town

水素タウン

水素エネルギー社会を具現化するモデル都市として、家庭用燃料電池システムを集中的（150世帯）に設置する世界最大の「水素タウン」を整備します。

平成21年2月 完成

〔場所〕 前原市南風台（みなかぜたい）団地
美咲が丘（みさきがおか）団地

〔協働企業〕

新日本石油(株)、西部ガスエネルギー(株)



前原市南風台団地



九州大学・水素利用技術研究センター

中小・ベンチャー企業が次々と生まれ、活躍できる土壌づくり

九州大学「水素利用技術研究センター」に、中小・ベンチャー企業の技術相談窓口を設置。

Hydrogen Highway

水素ハイウェイ

水素エネルギー社会を見据えた次世代型ステーションを整備し、燃料電池自動車・水素エンジン車が自由に走行できる環境を提供します。

平成20年度 ステーション建設着工
平成21年度 供給開始

九州大学水素ステーション

（再生可能エネルギーを利用した水電解方式）

〔協働企業・機関〕

九州大学、九州電力(株)、太陽日酸(株)、(株)キューキ

北九州総合エネルギーステーション

（副生水素のパイプライン供給）

〔協働企業〕

岩谷産業(株)、新日本製鐵(株)、新日本石油(株)



九州大学・水素ステーション

Model district

各種モデル地区

〔小型移動体等〕

水素ステーションを核に、フォークリフトや車椅子、さらには携帯用燃料電池（パソコン・携帯電話etc）など、早期の実用化が期待される多様な製品の実証活動を積極的に展開します。



産業技術総合研究所・水素材料先端科学研究センター

先端研究を生かした
製品試験センターの整備検討

最新知見に基づき製品の試験結果を解析し、製品製造にアドバイスする世界唯一の製品試験センターの整備を検討します。

はじまります。
水素エネルギーを利用した新生活。

福岡水素戦略（Hy-Life プロジェクト）に協働いただける企業・機関等を求めています！

問い合わせ先

福岡水素エネルギー戦略会議事務局（福岡県商工部新産業・技術振興課）

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

TEL：092-643-3448 ・ FAX：092-643-3436

E-mail：info@f-suiso.jp URL：http://www.f-suiso.jp